

学校だより



稲荷台

平成31年4月26日

5月号

横浜市立稲荷台小学校

「いじめ」をしない・見過ごさない

校長 平井 佳江

学校が始まって、1か月が経ちました。仮の学級編成でスタートした1年生も新しい学級と担任が決まり、目を輝かせて学校探検をしています。今年度も子どもたちのやる気を大きく育てていきたいと思えます。

5月1日は「天皇即位の日」です。いよいよ新しい「令和」の時代が始まります。「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められているそうです。安心・安全で、子どもたち一人一人が自己実現していけるような時代にしたいものです。

先日の朝会で、いじめについて、私の小学生の頃の記憶をもとに子どもたちに語りかけました。それぞれの学年なりに、私の話を真剣に受け止める表情が印象的でした。

子どもは、日々たくさんの友達や先生、地域の人や家族と関わりながら生活しています。人との関わりにおいては、心がふれ合う喜びや協力したからこそ得られる充実感を感じることもあれば、自分の思い通りに行かず、葛藤やあきらめといった感情を抱くこともあります。ときには、友達とけんかをして心ない言葉を言ったり手が出たりしてしまうこともあります。

子どもは、人を傷つける言葉を言ったり暴力に訴えたりしてはいけないことはよく分かっています。だからこそ、どうしてそうしてしまったのか、本当はどうしてほしかったのか、これからどんなふうにしていきたいのか、子どもと向き合っ、子どもが自分の言葉で思いを語るができるように、導いていく大人の存在が必要となるのです。また、子ども同士で自分の思いを語り、お互いの気持ちを想像し、どうすればよかったのかを語り合うことが不可欠です。それぞれの教室で、じっくりと聞き合い、語り合う姿を見ることがあります。大切にしたい時間と空間です。いじめをなくすには子どもの心を耕す時間と安心して自己開示できる空間が必要です。子どもたちの様子を私たちも心を寄せて見守っていきましょう。健やかな子どもの成長は、私たちの共通の願いなので、どうぞよろしくお願いいたします。

教育委員会からの児童虐待・器物破損・金銭授受に関する資料を配付いたします。明日からは10日間の大型連休です。交通事故や不審者、熱中症、行楽地での事故などに巻き込まれないように、元気で楽しい連休を過ごしてください。

【お願い】

※登校時間（8時10分～8時20分）につきまして、御協力ありがとうございます。子どもが学校にいる間は、安全のため、校門及び通用門を施錠しています。通用門をお通りになる際は、インターフォンで職員室に御連絡ください。また、速やかに閉門もお願いします。

※携帯電話、スマートフォンなどは、学校には持ってこないことにしています。よろしくお願いいたします。



自分とみんな いいな いいな 稲荷台

